

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」

1 当行の基本情報(当行はお客さまに金融商品の販売をする者です)

| | |
|-----------------|---|
| 社名 | 株式会社ゆうちょ銀行 |
| 登録番号 | 関東財務局長(登金)第611号 |
| 加入協会 | 日本証券業協会 |
| 当行の概要を記したウェブサイト | https://www.jp-bank.japanpost.jp/ |

2 取扱商品(当行がお客さまに提供できる金融商品の種類は次のとおりです)

| | | | |
|-------------|-----|-------------|---|
| 預貯金(投資性なし) | ○ | 預貯金(投資性あり) | — |
| 国内株式 | — | 外国株式 | — |
| 円建債券 | ○※1 | 外貨建債券 | — |
| 特殊な債券(仕組債等) | — | 投資信託 | ○ |
| ラップ口座 | ○ | ETF、ETN | — |
| REIT | — | その他の上場商品 | — |
| 保険(投資リスクなし) | ○※2 | 保険(投資リスクあり) | ○ |

※1 個人向け国債、利付国債のみ

※2 住宅ローン長期火災保険のみ(当行でフラット35を利用する方向け)

3 商品ラインアップの考え方(商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです)

- お客さまのライフプランを踏まえた、資産形成等に関するニーズに適した金融商品をご提供できるよう、貯金、国債、投資信託、ファンドラップおよび保険をご用意しております。
- 取扱商品は、「低コストで高品質」「長期的に保有できる」商品を選定するよう留意し、投資初心者のお客さまにもご利用いただきやすい商品を中心に、ラインアップするよう努めています。
- また、商品の提案にあたっては、「長期、積立、分散」の効果を丁寧に説明するとともに、「つみたてNISA」や「iDeCo」といった、非課税制度の活用についてもご提案いたします。

4 苦情・相談窓口
当行お客さま相談窓口(※)

| | 電話番号 | 受付時間 |
|-----------------------------|------------------------------|---|
| 〈預貯金について〉 ゆうちょコールセンター | 0120-108-420 (通話料無料) | 平日 9:00~19:00 土・日・休日・12月31日 9:00~17:00 (1月1日~1月3日・5月3日~5月5日を除く) |
| 〈資産運用商品について〉 投資信託コールセンター | 0800-800-4104 (通話料無料) | 9:00~18:00 (土・日・休日・12月31日~1月3日を除く) |

加入協会等共通の相談窓口

| | 電話番号 | 受付時間 |
|-----------------------|--|---------------------------------------|
| 全国銀行協会相談室 | 0570-017109 または 03-5252-3772 | 9:00~17:00 (土・日・休日・12月31日~1月3日を除く) |
| 証券・金融商品あっせん 相談センター | 0120-64-5005 | |
| 生命保険協会 生命保険相談所 | 03-3286-2648 | |

金融庁金融サービス利用者相談室

| | 電話番号 | 受付時間 |
|--|-----------------------------------|--|
| | 0570-016811 (03-5251-6811) | 10:00~17:00 (土・日・休日・12月31日~1月3日を除く) |

※ 最新の受付時間については、ゆうちょ銀行WEBサイトのお問い合わせページでご確認ください。

※ 携帯電話からも通話料無料でご利用いただけます。 ※ IP電話等一部ご利用いただけない場合があります。

※ その他の商品に関するお問い合わせ先は、ゆうちょ銀行WEBサイトでご確認ください。

(2022年4月作成)